

目指す児童像

思いやりのある
よく考える
明るく元気な
進んではたらく

海道小だより

第 4 号

令和元年7月発行
宇都宮市立海道小学校
校長 高島 俊幸

今年は、梅雨の晴れ間に何とかプールに入っています。
夏本番までは、もう少し。子供たちは元気です。

学校づくりへの取組



活気あふれる学校づくり ～思いやりのある子ども・進んではたらく子ども～

◇ 各委員会・代表委員会等による活気あふれる活動

いじめゼロ宣言集会（6月28日）において、各学級から発表したスローガンを、児童会室の掲示板上にはり、いじめゼロに向けた決意を目に見えるようにしました。また、毎日、思いやり・広報委員会による「友だちのよいところ」が、放送と掲示物で紹介されています。他にも、運動委員会による「ビュンビュン投げっこ隊」の記録会が、体育館や校庭で行われています。子供たちが中心となって、活気あふれる学校づくりに取り組んでいます。



◇ 宇都宮市水泳競技大会壮行会（7月3日）

7月9日に行われる宇都宮市水泳競技大会に出場する代表選手を応援する壮行会を行いました。代表委員の司会のもと、選手一人一人の目標が発表され、児童全員からは拍手とエールを送りました。



安全・安心な学校づくり ～着衣水泳講習～

夏休みに向けて、水難事故防止や児童の安全に対する意識を高めるために、上学年を中心に、着衣水泳講習を行いました。一般社団法人水難学会の消防士の方をお招きし、衣服の状態での浮きやすさを体験し、事故に遭遇した時には慌てず「浮いて待つ」体験をしました。

ペットボトルをおなかに抱き、多くの児童が3分間じっと浮いて待つことができました。



海道小スタンプード ～あいさつ～

◇ 小中あいさつ運動（7月3日）

豊郷地域学校園の取組の一つとして、小中あいさつ運動を行っています。児童会代表委員の児童と当番学年の児童で朝のあいさつを行いました。3日（水）には、豊郷中学校の2年生の生徒約20人が来校し、代表委員や6年生の児童も加わり、登校する友達にあいさつをしました。

これからも、登下校や校内など様々な場面で、気持ちのよいあいさつの定着を図ります。



よく考える子ども ～本年度の重点～

◇ 授業参観（7月5日）：「よく考える子ども」をめざして

本校の今年度の学校経営方針の重点として、児童の一人一人のよさを多面的に見取り、認め伸ばす指導を心がけています。毎日、担任の先生や他の先生方が、いろいろなクラスの児童に積極的に関わっています。今回の授業参観においては、普段行っている授業のように、担任の先生の授業や専門性を生かした授業（教科担任制）を参観していただきました。児童も先生も、自分のよさをたくさん発揮しています。



1年 算数（伊藤教諭）



2年 体育（高村教諭）



3年 音楽（菊地教諭・吉澤教諭）



4年算数（黒須教諭・柳田教諭）



5年1組 算数（篠崎教諭）



5年2組 英語（湯澤教諭）



6年 総合的な学習（中島教諭）

お知らせ 体罰のない明るく風通しのよい学校を目指して～相談を受け付けます～

本市では、体罰は児童の身体や心を傷つける人権侵害行為であるとの考えのもと、市と学校が一体となり、体罰根絶の取組を進めています。本校でも、「力に頼らない指導」「人権に配慮した指導」を実践しています。

さて、公立全小中学校において、体罰・不適切な指導の根絶や指導力向上のため、保護者から直接話を聞く機会を設けることといたしました。電話相談、面談とも可です。

日時は次のとおりです。窓口は、校長、副校長です。☎ 028(661)6620

7月24日（水） 9:00～11:00 / 25日（木） 14:00～16:00

海道小川柳：「高らかに ハトのマークと 笑い声」（栗田副会長：市P連Eブロック研修会にて一句）

